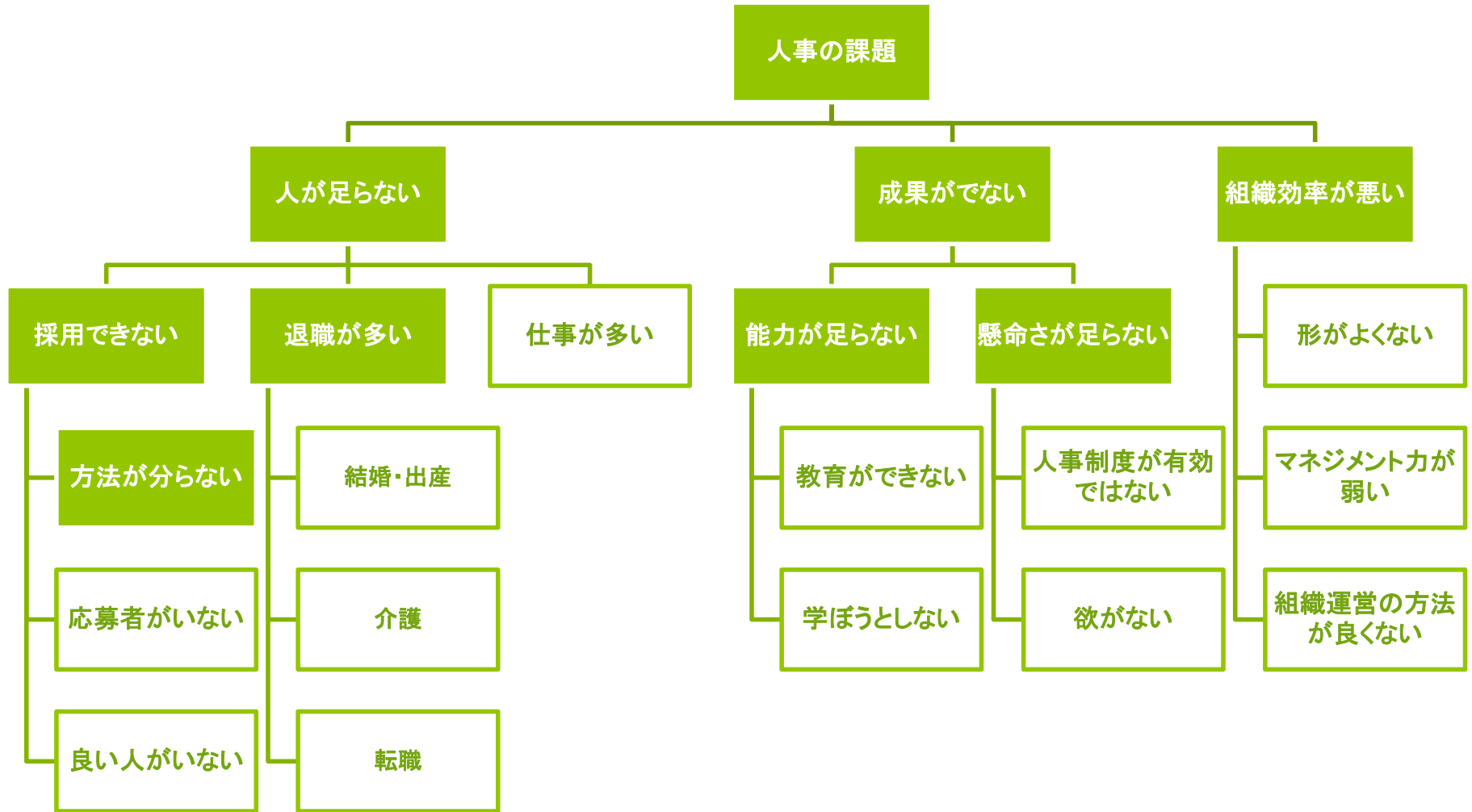


人事の力

- 秩父機械電機工業会運営委員会勉強会 -

CCB Consulting株式会社
2023年4月24日

人事の課題



人事の力

人事部門は、必要な人材を確保し、育成し、維持し、人と組織によるパフォーマンスを最大化するための責任を担っています。そのため、人事部門は、企業戦略の一部であり、経営陣と密接に連携して、人材戦略の策定や実行を行わなうことが求められています。

人事部門が適切に機能している場合、企業は適切な人材を採用し、効果的に管理し、能力を向上させ、組織全体のパフォーマンスを改善することができます。また、従業員の働きやすさややりがいを高めることで、生産性や創造性を向上させ、組織文化を形成することができます。

逆に、人事部門が不十分である場合、企業は従業員の流失や生産性の低下、不適切な採用や人事判断などの問題を抱えることになる可能性があります。

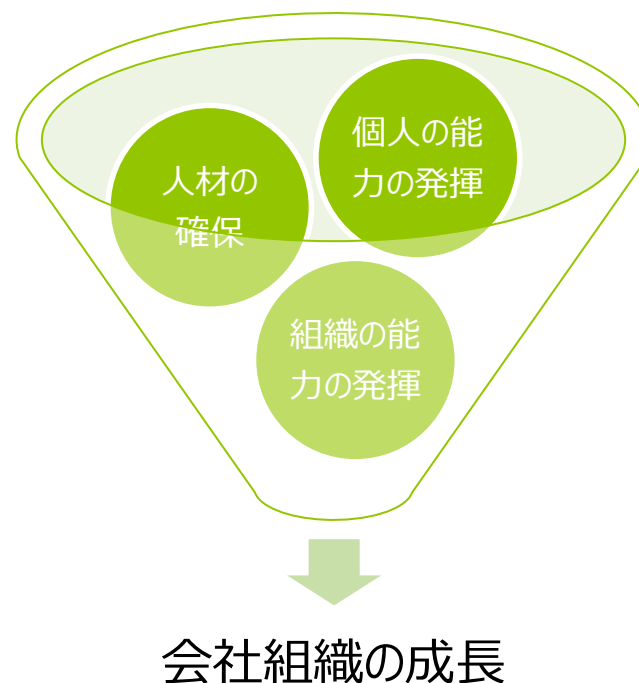
つまり、人事は企業経営において重要な役割を果たしており、適切な人事戦略を策定し、実行することは、企業の成功に不可欠な要素の1つであると言えます。

まずは、自社の経営的人事課題を明確にし、そこに取り組むべき人事部門の体制をつくることから始めることが効果的です。

主な経営的人事課題

主な経営的人事課題

1. 人材の確保
 - 確保すべき人材を理解する
 - その人材に対しての会社の魅力を理解する
 - 確保すべき人材に対してその魅力を伝える
2. 個人の能力の発揮
 - 実力はあるのか
 - なぜ、それが発揮できないのか
3. 組織としての能力の向上
 - 組織のカルチャーはどんなものか
 - マネジメント層の能力は十分か



それぞれについて、時間をかけてでも着実に進めていくような体制が望ましい